

知基第661号
平成24年10月22日

アメリカ合衆国 国務長官
ヒラリー・R・クリントン 殿

沖縄県知事 仲井眞 弘多

米軍人等に対する一層の綱紀肅正等について（緊急要請）

去る10月16日、本県本島中部において発生した、米海軍兵による暴行事件に関連して要請いたします。

日米安全保障体制の下で米軍基地を維持し、円滑な運用を図るためには、地域住民の理解と協力が不可欠で、住民生活への最大限の配慮を行う必要があると考えております。

このような中、事件が発生することは県民の信頼を失墜させるものであります。

沖縄への米軍の駐留は県民の安心と信頼の下に行われるべきであり、その運用や軍人の行動には強い自覚が求められると考えております。

沖縄県では、これまで米軍人等による事件・事故が発生する度に、県民に大きな不安と衝撃を与えており、今回、このような忌まわしい事件が発生したことは、極めて遺憾であります。

米政府及び米軍におかれては、このような事件が二度と起きないように、米軍人等に対する一層の綱紀肅正を行うとともに、事件・事故の再発防止のための実効性のある具体的な対策を講じるよう、強く求めます。

知基第661号
平成24年10月22日

アメリカ合衆国 国防長官
レオン・E・パネッタ 殿

沖縄県知事 仲井眞 弘多

米軍人等に対する一層の綱紀粛正等について（緊急要請）

去る10月16日、本県本島中部において発生した、米海軍兵による暴行事件に関連して要請いたします。

日米安全保障体制の下で米軍基地を維持し、円滑な運用を図るためには、地域住民の理解と協力が不可欠で、住民生活への最大限の配慮を行う必要があると考えております。

このような中、事件が発生することは県民の信頼を失墜させるものであります。

沖縄への米軍の駐留は県民の安心と信頼の下に行われるべきであり、その運用や軍人の行動には強い自覚が求められると考えております。

沖縄県では、これまで米軍人等による事件・事故が発生する度に、県民に大きな不安と衝撃を与えており、今回、このような忌まわしい事件が発生したことは、極めて遺憾であります。

米政府及び米軍におかれては、このような事件が二度と起きないように、米軍人等に対する一層の綱紀粛正を行うとともに、事件・事故の再発防止のための実効性のある具体的な対策を講じるよう、強く求めます。